

ホームページ用 抄録原稿

1. 発表者氏名 太田真揮 槌山英子
2. 学校名 福井県立福井東特別支援学校
3. 発表テーマ

今後の生活を見据え、個のニーズに応じた支援のあり方をさぐる
—「学び直し」の軌跡—

4. 学校概要

福井東特別支援学校は本校（福井県立病院、福井県こども療育センター隣接）、五領分教室（福井大学医学部附属病院内）及び月見分校（福井赤十字病院内）からなる。本校は病弱及び肢体不自由の児童生徒を対象としており、隣接病院・施設に入院・入所、または、諸医療機関で治療を受けながら自宅等から通学する児童生徒が在籍している。

しかし、近年は、自閉症スペクトラム障害とその2次障害である精神疾患を併せ有し、隣接病院・施設以外の転入生が増えるなど、在籍する児童生徒の病気や障害の状態が多様化している。

5. 発表概要

病弱・肢体不自由部小中学部に転入してきたAさんの支援を振り返り、「個のニーズに応じた支援のあり方」を探ることを通して、教師集団の「学び直し」の軌跡をたどる。

(1) 転入の経緯（障害名：自閉症スペクトラム障害、2次障害としての精神疾患）

- ・退院後の治療の一環として、施設（隣接外施設）に入所して、「母子分離」を図る。
- ・治療方針は、「Aさんの自己ルールではなく、学校や施設（社会）のルールに従うこと」。

(2) 転入当初の様子と特徴的な出来事

- ・教師への不信感：主治医や施設担当者との連絡・連携の拒否、教師への粗暴行為
- ・学校への拒絶感：学校からの飛び出しや不登校

(3) Aさんの実態把握と支援方法の「学び直し」

- ・主治医や施設担当者との連絡・連携強化（情報の交換と協力の依頼）
- ・安心できる環境の整備（担当教師の限定、個室での対応、外部刺激の軽減）
- ・自尊感情を高める指導（Aさんの興味関心や活動意欲の重視）
- ・精神的に不安定な状態（不穏）への対処策の指導

(4) Aさんの変化（拒否・拒絶から信頼の笑顔へ）

- ・精神的な落ち着き、活動意欲の向上、活動時間の増加
- ・興味関心を示した販売活動を通して、「個別」活動から「集団」の場へ参加
- ・不穏（「病気」と指導）に対する認識の変化と調整能力の向上

6. 成果と課題（転入生を受け入れる病弱の特別支援学校として）

- (1) 前籍校や関係機関との綿密な情報交換、それに基づく適切な教育環境整備
- (2) チーム医療の一員としての病弱特別支援学校
- (3) 教師集団による協働